**2015 年 07 月 02 日（第 5 版）（新記載要領に基づく改訂）　　添付連番：1050
*2012 年 07 月 01 日（第 4 版）　　承認番号：22000BZX01037000

機械器具　51　医療用嘴管及び体液誘導管
管理医療機器　再使用可能な気管切開チューブ　38792000

リュウエル気管複管

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

代表的写真



2. 原材料
黄銅（クロムめっき）

3. 原理
内筒の外径は、外筒の内径よりわずかに小さい。そのため、必要に応じて内筒を外筒から取り外し、再度同じ位置に挿入できる。

【使用目的又は効果】

本品は、気道狭窄などのために手術を受けた人が使用するものであり、気道開存性を確保し、分泌物の速やかな吸引を促し、会話を支援するものである。

【使用方法等】

1. 使用方法
   1) 使用前に、必ず洗浄・滅菌を行う。134℃/5 分の高圧蒸気滅菌条件を推奨する。
   2) 気管切開により気管に留置する。
   3) 羽根部分の左右にある孔により紐等での固定が可能である。
2. 使用方法に関連する使用上の注意
   1) 変形、破損等がある場合や内筒が外筒に正しく勘合せず、スムーズに抜き差しができない場合は使用しないこと。
   2) 内筒をぬいたまま放置しないこと［外管の内面に汚れが付着し、再度内筒を挿入する際にその汚れを気管内に削り落としてしまうことがある］。

****【使用上の注意】**

1. 重要な基本的注意
本品をクロイツフェルト・ヤコブ病（CJD)患者、又はその疑いのある患者に使用した場合は、クロイツフェルト・ヤコブ病（CJD)に関する国内規制及びガイドライン等を遵守すること。

2. その他の注意
   1) 加湿に注意し、冷気を吸入させないようにすること。
   2) ほこりや感染が少ない環境で使用すること。
   3) 感染予防のため、2 週間ごとに交換すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 洗浄・消毒、滅菌
   1) 汚れが乾燥し落ちにくくなるのを防ぐため、付着した血液・体液・組織・薬品等は、抜去後直ちに洗浄し消毒する。
   2) 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、その適正濃度と取扱方法を守る。中性洗剤を推奨する。
   3) 超音波洗浄装置・ウォッシャーディスインフェクター等の洗浄装置で洗浄する場合、汚れが落ちやすい状態でバスケット等に収納して処理する。
   4) 金属タワシ、クレンザー（磨き粉）等は、器具表面を損傷するので使用を避ける。
   5) 仕上げすすぎには、精製水・脱イオン水・濾過水等の使用を推奨する。
   6) 複管式につき、内筒のみ一時的に抜去して、清掃、洗浄、消毒が可能である。
   7) 洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥する。

2. 点検
滅菌前、使用前に汚れ・破損等を点検する。

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：村中医療器株式会社
TEL:0725-53-5546
http://www.muranaka.co.jp

製造業者：ｼｬﾝﾊｲ ﾒﾃﾞｨｶﾙ ｲﾝｽﾄﾙﾒﾝﾂ（ｸﾞﾙｰﾌﾟ）ｴﾙﾃｨｰﾃﾞｨｰ ｺｰﾎﾟ ｻｰｼﾞｶﾙ ｲﾝｽﾄﾙﾒﾝﾄ ﾌｧｸﾄﾘｰ　中華人民共和国
Shanghai Medical Instruments (Group) Ltd., Corp. Surgical Instrument Factory